

# 令和3年度文部科学省への国家予算編成に関する要望書

令和2年7月

NPO 法人全国ことばを育む会

理事長 吉岡 正

- 1 インクルーシブ教育システム構築のため、特別支援教育の推進を図るうえで、つぎの人的諸条件の整備を要望します。
  - (1) 特別支援教育の充実に向け、計画的な教員の定数化措置をお願いいたします。第193通常国会で採択された「義務教育諸学校等の体制の充実及び運営の改善を図るための公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律」に基づき、通級指導教室への教員配置を「教員定数法」にそって早期に整備し、「通級による指導」に必要なだけの教員の配置をこの二、三年で達成するようお願いいたします。とくに中学校への通級指導教室の設置を小学校設置と同様の規模に早期に拡大してください。高等学校においても、通級指導が可能となったことから、切れ目のない、必要に応じた適切な支援が受けられるよう「通級による指導」の拡充をはかるようお願いいたします。
  - (2) 通級指導教室への教員配置が、臨時採用教員や講師で充てられている地域や学校を早期に解消し、経験豊富な人材を充ててください。本会が各都道府県の親の会に実施したアンケート結果によれば下記グラフのように3割の県で担当教諭不足を訴えています。
  - (3) 通級指導教室、特別支援学級への教員確保と専門性向上のために、教員の研修予算を増額し、長期、短期の研修機会を増やすよう図ってください。アンケート結果では2割の県で担当教諭の専門性不足を訴えています。
  - (4) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校への特別支援教育支援員配置を充実するようお願いいたします。
  - (5) 地方で顕在化している特別支援学級での「児童・生徒一人、先生一人」の状況を改善し、複数の子ども達の学級編成で共に学び合える状態を早期に実現してください。
  - (6) 特別支援学校、幼稚園、小学校、中学校、高等学校へPT, OT, ST等の巡回指導を実施するよう図ってください。
  - (7) 特別支援学校への看護師配置について財源措置をお願いいたします。
  - (8) 小学校から中学校へ進学時の支援の引継ぎが適正に行われるよう切れ目のない支援の体制づくりをお願いいたします。個別指導計画の有効な活用も併せてお願いいたします。
- 2 幼児児童生徒の障害の重度化、重複化、多様化に対応した教育の充実を要望します。
  - (1) 教育内容・教育方法の改善と充実、教育環境の整備をお願いいたします。
  - (2) 担当者の専門性向上のために、研修を充実する予算措置をお願いいたします。
- 3 発達障がいのある児童生徒に対する教育的対応、合理的配慮の充実を要望します。